

1. 技術体系の特徴

経営類型	家族労働力	品目・栽培型及び規模	経営・技術の特徴
小ギク7月～8月出荷型	人	a	1. 露地・電照栽培、経営面積は10a
	2	小ギク7月～8月出荷型 10	
経営目標		経営耕地面積 水田 100 a 畑	
	1 農業総収入	1,872 千円	4 1日当たり農業所得 11,079 円
	2 農業経営費	1,089 千円	5 1人当たり年間労働時間 283 時間
	3 農業所得	782 千円	

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所有割合	取得価格	耐用年数	年間償却額
建物・施設	作業場・倉庫	1	鉄骨・100m <sup>2</sup>	1	千円 9,451	年 24	千円 394
	計				9,451		394
農機具	トラクター	1	21ps	1	1,710	7	122
	管理機	1	6.3ps	1	206	7	15
	動力噴霧器	1	3.1ps	1	161	7	12
	軽トラック	1	660cc	1	902	4	113
	電照設備(LED)	1	1式	1	1,509	7	108
	計				4,489		369

## 3. 技術体系

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
親株定植		10月		1	15	15		・必要であれば1月中旬～2月下旬まで、親株にトンネルをし、日中晴れた日は換気を行う。
採穂		3月上中		2	8	16		
挿し床作り		3月上		2	8	16	パライト 800L ピートモス 400L 128穴トレイ 125枚	
挿し芽	挿し穂調整 挿し芽	3月中		2	8	16	挿し穂 16,000本	・128本/トレイ挿し芽
挿し床管理	灌水 防除	3月中～4月上		2	11	22		
(本圃) 定植準備	耕うん 整地 基肥施用 マルチ張り ネット張り	3月下～4月上	耕うん機	2	10	20	堆肥3t フラワーネット (15cm4目)600m 支柱720本	窒素36kg、リン酸36kg、加里30kg
定植		4月上		2	20	40	定植15,000本/10a	
電照管理		4月上	電照装置	1	1	1	LED140個使用	・電球はLEDを使用 ・挿し木時点から、6月10日頃まで深夜4時間の電照
灌水	手灌水 うね間灌水	4月上～8月上		1	18	18		
摘心		4月中		2	7	14		・定植10日後に行う
整枝		6月中下		2	20	40		・3本仕立て
追肥		5月、6月		1	5	5		・必要であれば施用
下葉かぎ		7月上		2	5	10		
除草		5月～7月		2	6	12		
収穫、出荷		7月下～8月上		2	135	270		
病害虫防除		4月上～8月上	動噴	2	25	50		
計						565		

